

福岡座禅道場俳句会 一月句会 結果

天 孫去りてぽつんと残る雪だるま (宗道)
地 浜に出て貝拾ふ子や日脚伸ぶ (霊峰)
人 年をへて春待つ心いやに増す (無傳)

- 1 冬くれば用意せしかと輝葉 (無傳) 1
- 2 にしひがししりととりうたやこたつの子 (真光) 1
- 3 年末に夢いただきし宝くじ (寶州) 2
- 4 雲丹で飲む独りの酒や葦平忌 (霊峰) 1
- 5 裸木の思ひ思ひのポーズかな (宗道) 3
- 6 飛び来たる一輪拝み餅食らい (白堂) 1
- 7 先づ一句心に浮かぶ淑気かな (浄淵) 1
- 8 はやくとし二十回なる阪神忌 (無傳) 1
- 9 バスに乗り渋滞悔やむ初詣 (寶州) 1
- 10 早朝の新聞受けの淑気かな (浄淵) 1
- 11 立ち食ひの蕎麦屋にもある淑気かな (霊峰) 8
- 12 孫去りてぽつんと残る雪だるま (宗道) 5
- 13 指おりて数おらぶ子ら宮の春 (真光) 2
- 14 戸を開けて先づ万物に御慶かな (浄淵) 1
- 15 散り果てし落葉松を打つ氷雨かな (白堂) 1
- 16 初詣着物見られぬ今年かな (寶州) 1
- 17 スマホから顔を上げれば春隣 (霊峰) 1
- 18 落ち残る枯葉荷札の如く垂れ (宗道) 1
- 19 ちゃんちゃんこ妻に内緒で手に入れし (浄淵) 1
- 20 放映の古刹に拝すお元日 (真光) 4
- 21 枯枝に咲きし雀の大合唱 (寶州) 4
- 22 今日雨睦月十七夜明け前 (白堂) 4
- 23 目もあやな寒紅梅の二三輪 (宗道) 4
- 24 白菜の尻のまわりの白さかな (霊峰) 1
- 25 新春や俳句の催促矢継ぎ早 (寶州) 3
- 26 ふた昔センター試験の子らが列 (白堂) 1
- 27 名刹の土堀に落書き冬日和 (宗道) 1
- 28 天地の荒ぶる街の淑気かな (浄淵) 1
- 29 浜に出て貝拾ふ子や日脚伸ぶ (霊峰) 7
- 30 年をへて春待つ心いやに増す (無傳) 6

次回の俳句会は二月二十二日(日) 投句締め切りは十五日(日)とします。自由詠で五句までの投句をよろしくお願いします。

霊峰九拝

